

学校通信

若松中央

発行 北九州市立若松中央小学校

校長 成重 純一

<若松中央小学校 めざす子ども>

- 言葉を大切にし、言葉でよりよい人間関係を築く子ども
- 意味やねうちを考え、感じて行動する子ども
- 目標に向かって粘り強く努力する子ども

落ち着いた3学期のスタート

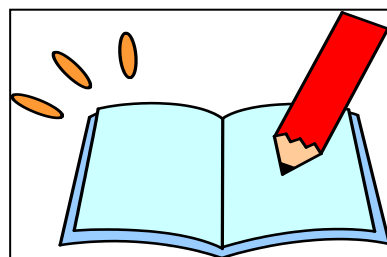
先週行った第3学期始業式は、予定開始時刻よりも5分以上繰り上げて始めました。なぜかと言えば、子どもたちが5分以上前に全員整列して待っていたからです。しかも、無言のままです。私が体育館に入ったとき、ぴいんと張り詰めた空気が体育館を満たしているのを感じました。おそらくすべての学級の担任が、これまでに機会あるごとに、早めに集合することがどんなに気持ちよく、大事であるかと日々子どもたちに伝え、子どもたちがそれに応えたのでしょう。

本当に気持ちよく始めた第3学期でした。

次の学年に向け、学力を

本年度は、安全と規律を重視し、学校の運営に当たってきました。保護者の皆様のご家庭でのご指導のおかげもあって、昨年度よりも怪我をする子どもの人数が減っています。まだ、一部の子どもは、廊下を走っていることもあります。全体としては昨年度よりも歩く子どもの割合が増え、学校全体としては落ち着いていると言えます。上記の始業式の姿もその成果の一つです。

そこで、始業式では、「これから来年度に向けて、しっかり勉強をしましょう。」と子どもたちに呼びかけました。子どもたちに話したのは、ノートの大切さです。「先生が黒板に書いたことをすぐ書きましょう。」「先生が黒板に書いていなくても、自分で大事なことだと思ったらノートに書きましょう。」と伝えています。中学校、高等学校へとつながる学習の基礎的な技能です。教室を回って、よいノートをどんどん褒めようと思います。

**玄関マットが新しくなりました**

玄関のマットが変わりました。言われてみないと思わせない方が多いと思いますが、以前は、緑色でした。

本校は、来年度、開校20周年を迎えます。これを機会に、様々な学校の設備等を見直し、新しいものに変えたり、位置を動かしたりしていく計画です。玄関マットは、来校者がまず目にするところです。20周年記念式典には、多くの方がここから校長室に入られることとなります。

ご来校されたときにご覧になってください。

